

令和6年度 協働のまちづくりチャレンジ事業申請書

※太枠の中をご記入ください。

申請部門	学生・高校生部門
------	----------

※ブルダウンから選んでください

【1】事前相談について

(1) 市民活動サポートセンターコーディネーターへの事前相談

コーディネーター名	高山
事前相談日時	2024/4/12 19:30:00、2024/4/26 19:30:00、2024/5/3 14:30:00、2024/5/10 19:30:00
申請可能と言わされた日時	2024/5/10 19:30

※複数回相談した場合、全てご記入ください

(2) 協働を希望する課への事前相談 ※学生・高校生部門は不要です

協働希望課名	ダイバーシティ人権政策課
事前相談日時	
申請可能と言わされた日時	

※複数回相談した場合、全てご記入ください

【2】応募要件について

該当する部門の応募要件の□内に、○を記載してください。（ブルダウンになっています）

該当の部門	要件内容
全部門共通	5名以上で構成し、主に金沢市内で活動し、今後も活動を予定している団体である。
全部門共通	當利活動、宗教・政治活動を目的としていない。
全部門共通	申請事業について、国・地方公共団体又はこれらに準ずる団体から助成を受けていない。
全部門共通	既に地域や団体が実施している事業そのものではない。
一般部門、団体連携部門	運営に関する規約等があり、1年以上の活動実績を持っている。
スタート、一般、団体連携	翌年3月31日までに事業を完了できる。
学生・高校生部門	翌年2月28日までに事業を完了できる。
スタート部門	事業内容にかかわらず、この部門で過去に採択された団体ではない。
スタート部門	法人格を取得しておらず、かつ設立から3年以内の団体である。
一般部門、団体連携部門	昨年度採用されていない事業である。
一般部門、団体連携部門	事業内容にかかわらず、この部門で過去2回以上採択された団体ではない。

【3】申請者について

団体の名称	ユースの保健室
団体名称のフリガナ	ユースノホケンシツ
代表者	小田波優矢
役職名	代表
氏名（フリガナ）	オダナミユウヤ
団体の所在地	
電話番号	
FAX番号	
メールアドレス	
構成員	計 7 名
（内訳）	(1) 市内関係者 7 名 (2) その他 名
設立年月日	2023 年 12 月 3 日 (設立 1 年目)
設立の目的	①心身について気軽に相談し学ぶ場を提供することで、若者が悩みを軽減・解消とともに、自分自身で健康を維持できるようにするため ②若者に対して包括的性教育を行うことで、若者が正しい知識を持ち、性について自分の意見や意志を持てるようにするため ③社会に向けて様々な活動を行うことで、それぞれが持つ心の悩みを理解される環境を作るため
活動概要と団体のPR	活動内容としては、SRHR※1の認知活動やワークショップを定期的に開催します。性教育をイベントやユースクリニック、SNSの発信を通して、カジュアルに、知ってもらい、その重要性を私たちの活動によって啓発していきます。現段階では、「生理への理解や情報、婦人科病院のハンドルを下げる」というテーマをメインとして活動を行っています。具体的には、自作のポスターを作成し、わかりやすく、簡単に性について、知り、その課題に触れてもらうイベントを開催しています。また、生理痛を疑似的に体験できる機器を使ってワークショップを計画中です。このワークショップを通して、対話を促し、双方の性教育リテラシーやメンタルヘルスリテラシーやの推進を行います。今後、SRHRや包括的性教育全体の啓発等の活動を行っていきます。 実績 ・金沢大学「ふむふむフェムテックプロジェクト」に参画し、展示会スタッフを務める ・ユースセンター金沢 ジュウパコに生理用品を寄付1/10 ・生理について学ぶ勉強会兼イベントを実施3/20 ・国際協力NGOジョイセフと連携してSRHRイベントを実施5/11.12 ※1SRHR... 性と生殖に関する健康と権利」 https://www.joicfp.or.jp/jpn/know/about_srhr/what_is_srhr/
HP/SNSのURL	https://www.instagram.com/youthclinic_kanazawa https://youthclinic-kanazawa.studio.site/
担当者連絡先	
役職名	代表
氏名（フリガナ）	小田波優矢（オダナミユウヤ）
住所	
電話番号	
FAX番号	
メールアドレス	
携帯電話番号	



※団体連携部門の場合、当該「【3】申請者」は連携先団体の分も必要であるため、シートを複数枚提出して下さい。シート名を「団体連携先」として記載願います。その場合、記載が必要な部分は「【3】申請者」部分のみです。

【4】企画内容について

企画内容にかかる注意事項

※単発的なイベントで終わるものではなく、通年の活動や今後に繋がる継続性を考慮した事業を提案してください。

※実施方法（予定日時・予定場所・実施形態・予定講師・参加見込数）など出来るだけ具体的に記載ください。

別途資料を添付する場合は、A4サイズでお願いします。

※既存の事業で応募する場合、工夫や改善した点を明確にしてください。

【5】事業収支予算書

委託費

100000 円

収入の部

(単位： 円)

科目	金額	内訳など
委託費	100000	金沢市から
計 【A】	100000	

支出の部

(単位： 円)

科目	金額	内訳など
謝金	¥10,220	外部講師とは連携済
備品購入費	¥6,200	イベントのための付箋(1500)/模造紙(2500)/爽健美茶(1200)/ウェットティッシュ(900)
材料費	¥32,000	生理痛体験機器作成(8000×4)
交通費	¥39,680	講師の交通費/打ち合わせのための交通費 9920×4
印刷製本費	¥6,900	イベントの実施報告書(4235)/イベントの事前チラシ(2665)
使用料及び賃借料	¥5,000	展示用のフェムテック用品のレンタル代
計 【B】	100000	

【A】収入合計と【B】支出合計は一致（同額）させてください。